



平成 27 年 4 月 28 日

各 位

会社名 都 築 電 気 株 式 会 社
 代表者 代表取締役社長 日浦 秀樹
 (コード番号 8157)
 問合せ先 財務経理統括部長 石丸 雅彦
 (TEL 03-6833-7704)

平成 27 年 3 月期通期業績予想数値の修正及び剰余金の配当 (増配) に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 5 月 9 日に公表した平成 27 年 3 月期通期連結業績予想を修正し、また、平成 27 年 4 月 28 日開催の取締役会において、平成 27 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当 (期末配当) を行うことを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	103,000	1,500	1,500	1,000	82.32
今回修正予想 (B)	105,000	1,430	1,630	460	37.86
増 減 額 (B-A)	2,000	△70	130	△540	—
増 減 率 (%)	1.9	△4.7	8.7	△54.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	110,670	2,065	2,065	982	81.79

修正の理由

売上高につきましては、情報ネットワークソリューションサービスにおいて、ネットワーク構築ビジネスやアプリケーション開発を中心としたソリューションビジネスが堅調に推移したこと、電子デバイスでは FA 機器業界の旺盛な設備投資を受けカスタム L S I の販売が好調に推移したこと等から従来予想を上回る見通しとなりました。

営業利益につきましては、プロジェクト管理の強化について取組んでいるものの、一部の開発プロジェクトに仕損じが発生したことから予想にわずかに及びませんでした。経常利益につきましては、為替差益の増加や支払利息の削減等により予想を上回る見通しとなりました。

当期純利益につきましては、法人税法改正に伴う繰延税金資産の取崩が約 4.2 億円発生したこと等により予想を大幅に下回る見通しとなりました。

2. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容変更の理由

	決定額	直近の配当予想 (平成 26 年 5 月 9 日公表)	前期実績 (平成 26 年 3 月期)
基準日	平成 27 年 3 月 31 日	平成 27 年 3 月 31 日	平成 26 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	6.00 円	4.00 円	8.00 円
配当金総額	77 百万円	—	96 百万円
効力発生日	平成 27 年 6 月 8 日	—	平成 26 年 6 月 9 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 変更の理由

当社は、業績に見合った利益還元と長期的な視野に立った内部留保の充実をはかりつつ、安定的な配当の継続に努めております。平成 27 年 3 月期の期末配当につきましては、長年ご支援を頂いております株主の皆様へ報いるため、当初の 1 株当たり 4 円から 2 円増配し、1 株当たり 6 円 (普通配当 6 円) の配当といたします。なお、これにより 1 株当たり年間配当金につきましては、第 2 四半期末の 4 円と合わせ、10 円といたします。

(注) 本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上